

2018年09月25日

第2回関東シガーボックスコンテスト 集計ミスについてのお詫び

この度は、昨日9月24日に開催しました、第2回関東シガーボックスコンテストにおきまして、ジュニア部門の集計を誤り、最終的な順位も誤ってしまいましたことを心よりお詫び申し上げます。

集計において、「難易度」「安定度」「新規性」「構成」「観客意識」を加算するはずのものを、「観客意識」ではなく、「エントリーナンバー」を加算してしまい、それによって順位を算出してしまいました。大会である以上、絶対にあってはならないミスであることは間違いありません。

ジュニア部門に出場された皆様は、結果を聞いて喜びや悔しさなどを感じられたでしょうし、ご友人やご家族に結果を伝えられた方もいらっしゃると思います。本当に申し訳ありません。賞状など、誤ってお渡ししてしまったり、お渡しできなかつたりした方々がいらっしゃいますので、ひとりひとり対応させていただきます。また、審査員の方々は公平に正当に審査をしていただきました。完全に運営の過失であり、代表である私の責任です。

昨日の大会では、多くの方にご観覧にお越しいただき、「楽しかった」「ありがとう」などの声や大変多くのフリーカンパを頂きましたが、今回の事はそういった皆様に対する裏切りであると考えております。こうした温かい反響は運営の力ではなく、出場された皆様の演技・パフォーマンスによるものです。

今回の大会では、前回大会で大きな問題がなかったことから、油断と緩みから、集計ミス以外の不手際もいくつかございました。集計ミスに限らず、大会に対する批判や改善点などがございましたら、ご遠慮無くおっしゃってください。真摯に受け止めさせていただきます。

最後に次回大会以降について述べさせていただきます。昨日の大会終了後の時点では、来年度の大会を開催するかは未定でした。しかし、今回の事態を受けまして、第3回の開催を決意いたしました。その際は、このようなミスは絶対に起こさず、第1回・第2回大会を超えるより良い大会を作り上げることを誓います。また、頂いたフリーカンパについては、性質上お返しすることが難しいため、第3回大会をより良いものにするために活用させていただきますのでご了承ください。

今回、ご迷惑をおかけしたことを大変深く反省し、二度とこのような事態を起こさないよう体制の強化などを徹底してまいります、今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

関東シガーボックスコンテスト 代表
早稲田大学大学院 修士1年 大山周吾